

進路座談会

進学部 二年 日高 知佳

七月十一日に、二甲記念館で九十名ほどの保護者のご参加を頂いて、進路座談会が行われました。まずはじめに、三年学年主任の中須先生と進路指導部の有嶋先生より、事前に皆さんから寄せられた質問に対して、具体的なお話をいただくことが出来ました。

とにかく先生方の多方面からの手厚いサポート力の凄さを感じる場所でした。

Q 県外の大学を受験する際の注意点

A 出願については、基本的に先生方がサポートをさせていただきますが、最近はWeb出願が増えています。各自で出願することが前提ですが、すべての大学で調査書が必要となるので、必ず先生を通して確認をしていただくことも忘れずに。なお、受験旅行については、学校の取扱業者で団体旅行を申し込む、各自で申し込むのいずれか。また、入学手続きに関してはそれぞれの学校で異なるので、各自での申し込みをする。

Q センター試験の会場は、毎年同じ場所？(ちなみに今年は、鹿児島大学農学部)

A 来年はどこになるかは、まだ決まっていません。会場は鹿児島大学が決めますが、試験会場が鹿児島大学郡元キャンパスの場合は、甲南高校集合→徒歩にて大学へ→現地解散。当日は、二甲記念館が良い待機場所になり、行く前に決起集会！があり、とてもリラックス出来るそう。

Q 大学の選び方について

A 興味関心・適性・学力などが判断材料になってくる。なりたい職業が決まっていなくて不安になるが、まずは、日々の生活のなかでアンテナを広げて生活することで、行きたい大学・学部もみえてくる。またオープンキャンパスなどに参加することで、様々な経験・出会いの中で志望校が決まる場合も。

その後、卒業生の保護者の方々のお話をお聞きしました。その中で、「母親の精神安定」がとても大切で、笑顔で安心して子供が生活出来るようにサポートを怠らないなど、家庭での過ごし方が大事になってくるということでした。受験は心配だが、母親には手の届かないところであるので温かく見守っていく、受験のサポートに回ることの必要性を感じました。例えば、それぞれの大学の願書、入試手続きが異なるので十一月を目処に早めに願書を取り寄せる、ホテルの予約をする際は、受験生であることを伝える、加湿器があるかどうか、部屋での勉強の際にいくらなので、手元灯があるかどうかなど細かいところのチェックをすることを忘れないなど、体験に基づく貴重なお話を頂きました。

Q オープンキャンパスには参加したほうがよいか？

A 部活などもあるので、参加するのは難しいかもしれないが、大学の雰囲気や授業内容、将来を考えるきっかけ作りにもなると思うので、無理のない範囲で参加をするのも、ひとつの考え。三年になってからの参加はなかなか難しいので、一、二年生のうちに参加をしたほうが良いのでは。

また、入学準備の際の話の中で、物件を決めることの難しさも感じました。防犯や地震などの対策がしっかりしていると、自分などを選ぶ、後期になると、自分にあう物件を探すことが難しいこと、ホームセンターで家具を購入すると、自宅で組み立てることになるのできちんと準備をしておくことも大切とのことでした。甲南高校の先生方の熱い思いや保護者の立場に立った目線での見守りなど生の声を伺えたことで、進学についてひとつ前進が出来ました。皆様次回は是非ご参加を！



入学献金募金のお礼とご報告

本年度も、わが子の入学を記念し、支援の必要な子供達に分かち合うことを目的に、入学式終了後、入学献金募金活動を実施いたしました。献金総額62,944円は、入学献金母親の会を通じて、特別支援学校・養護学校・特別支援学級136校へ贈呈いたしました。皆様のご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

《編集後記》

多くの方々のご協力をいただき、今年度もPTA NEWS 33号、34号を発行することができました。甲南の歴史と共に、関わってくださった全ての方にとって、**【新】**新たな1歩が踏み出せた1年であったことを願います。ありがとうございました。

進学部

住田 朝美

今年度は研修視察と進路座談会を開催しました。研修視察は九州大学を訪問し、素晴らしい施設や最先端の技術を見学したり、本校卒業生のお話を聞くなど、大変有意義なものとなりました。また、進路座談会は進路に関する様々な話や卒業生保護者の貴重な体験を伺うなど、とても活気のある会でした。今後とも皆様の要望や期待に応える活動をしていきますので、多数ご参加ください。

生活部

鞍掛 房代

生活部は、街頭補導や生活指導に関する研修会に参加しました。初回の話し合いで担当を決め、それぞれに活動していただきました。ご協力いただいた先生方、役員の皆様、ありがとうございました。



厚生研修部

畠中 麻里

厚生研修部は、各種研修会への参加と、恒例の薩摩半島縦走の準備及び湯茶接待を行いました。先生方、保護者の皆様のご協力により、親睦を図りながら楽しく活動する事が出来ました。



広報委員会

鞍掛 房代

広報委員会は、生活部を中心に、各部からそれぞれ3名ずつ選出していただいた広報担当メンバーで活動しています。今年度はPTA NEWS 33号、34号を発行しました。先生方はじめたくさんの方々のご協力のもと、メンバーで意見を持ち寄り、楽しく活動することができました。